

城山地区 田野自治会

「活発な自治会活動と独自性」

●加入世帯数：184世帯

●加入率：97.4%

活動内容

田野自治会は、明治期には河内郡田野村として独立した自治体でした。その後、七村が合併し城山村となりますが、自治会になってからはずっと単独の自治会として存続しています。このように歴史と伝統のある町に誇りをもち、自治会員全員がより良いまちづくりに協力し、活動しています。

☆伝統文化の継承

自治会には10か所以上の神社仏閣があり、年7回の祭礼を20の班が持ち回りで実施しています。特に7月の八坂神社天王祭では、祭礼当番班や班長、子ども会、お囃子会、関係団体の連携・協力の下、祭礼を執り行います。参加者は約100名で、手作りの花で飾られた花屋台を引いて自治会内を巡行します。

☆ごみの分別と資源ごみの回収

自治会内に7か所のごみステーション（小屋）を設置し、ごみの分別の徹底を図るとともにステーションの清掃・管理を周辺各班で実施しています。また、自治会公民館に資源ごみ用ステーションを常設し、段ボール・新聞紙等資源ごみの回収を行

っています。報奨金は特別会計として有効活用しています。

☆高齢者福祉の充実

高齢者や独居世帯の安全で安心な生活を見守る活動として、地域包括支援センター担当職員、民生委員、福祉協力員及び自治会正副会長が一堂に会し、見守り会議を年3回実施しています。また、敬老会（参加者約30名）や、いきいきサロン（月1回開催、参加者10名程度）を開催し高齢者福祉の充実を図っています。

☆防犯対策の充実

平成26年度から防犯灯のLED化を図り、平成29年度にはほぼ全灯を切り替えました。LED化により明るくすることにより、自治会内の安全な夜を確保し、防犯対策や安全な交通などを充実させるとともに、省エネ対策に貢献しています。

☆城山地区事業への積極参加

地区のスポーツ大会、文化祭、防災訓練などに積極的に参加しています。特に、体育祭では、自治会の団結力を発揮して、ここ数年は3位以内を確保しており、平成26年度からは3連覇を達成しています。

☆自治会内団体の活発な活動

自治会内には長寿会、子ども育成会、平成の会、すみれ会、お囃子会など任意の団体が多数あり、自治会の応援団としての活動もしています。自治会からは助成金を拠出して活動の手助けをしています。

加入率を維持する秘訣

①班単位で活動する祭礼等の行事があり、班内のコミュニケーションがうまく取れていること

②新入者については、近隣の班長さんや隣接者が自治会の話をして加入を勧めていること

③高齢化等により班長活動が困難な世帯については、班内の話し合いにより班長を免除することを奨励していること

などが考えられます。

初午祭

(甘酒まつり)



初午祭はその年の豊作祈願が原型で、そこに稲荷信仰が結びついたものです。そして、商売繁盛・開運・家内安全なども祈願されるようになりました。本祭では、しもつかれを食し、無病息災を願う風習があります。

今年は、下記のとおり行います。当番班がおいしい甘酒を作って待っています。多くの皆様の参拝をお願いします。

期 日 3月5日(日)
時 間 11時から
場 所 星宮神社境内 星宮稲荷神社
当番班 10班

*お礼が配付されますので、班長さんは必ず参加してください。

